## ▲株式会社ミナシア

# 「ひとりを笑顔に、世界を笑顔に」を目指して

――コストダウン―辺倒の業界に新風を吹き込むホテルチェーン



画一的ではないホテル独自の手厚いおもてなしで差別化 人材育成で競争力と働きがいを向上

#### 3タイプの 宿泊特化型ホテルを展開

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の拡大で苦境に 陥っているホテル・レストラン業 界。そんな中、ポストコロナ時代 に向けて着実な成長戦略に取り組 んでいる企業がある。宿泊特化型 ホテルと飲食店を運営するミナシ アだ。

ミナシアは前身の株式会社ウィ ングインターナショナル時代の 1990年に1号店となる「ホテル ウィングインターナショナル須賀 川」(福島県須賀川市) と併設の 「美食酒家<ゆめぜん>須賀川」 をオープンして以来、30年以上 にわたって「泊」「食」のコラボ レーションという独自の発想で、 ホテル・レストラン事業を展開し てきた。当初は北海道千歳市や鹿 児島県出水市、山口県下関市な ど、大手ホテルチェーンとの競争 が激しい大都市を避けて展開して いた。

人観光(インバウンド)客が増加 したのを受けて、東京や大阪、横 浜などの大都市にも出店。2014 年6月にホテルJALシティ四谷 をリニューアルした「ホテルウィ ングインターナショナル プレミ アム 東京四谷」(東京都新宿区) をオープンし、上級ホテル「プレ ミアム」の展開を始める。

しかし、2010年代に訪日外国

16年5月には「ホテルウィン グインターナショナル セレクト 博多駅前」(福岡市)を開業。「セ レクト」は全フロアのデザインが 異なるユニークなホテルで、利用 するたびに新しい宿泊体験ができ るのが特徴。標準タイプの「ホテ ルウィングインターナショナ ル」、上級タイプの「同プレミア ム」、デザイン重視の「同セレク ト」という3タイプのホテルを展 開している。20年には、仙台と 札幌に新ブランド「テンザホテ ル」をリブランドオープンし、ミ ナシアとして運営するホテルは、 全国に37店舗、4892室となっ

一方、レストラン事業は、宿泊 特化型ホテルにレストランを併設 するスタイルで始まった。ビジネ ス客が多いため、和食や日本酒な どを充実した居酒屋スタイルが中 心だ。現在はホテル内併設店が 10店舗、ホテル外の独立店が2 店舗ある。顔が見える生産者がつ くった食材や酒などにこだわり、 食と宿泊をセットにした「食泊」 サービスをセールスポイントにし ているという。

#### 手厚い人材教育で、 一段上のサービスを提供

ミナシアの強みは人材。画一的 なサービスを提供する他の宿泊特 化型ホテルにはない従業員のフレ ンドリーな接客が、宿泊客から高 い支持を得ているという。厳しい 価格競争でコスト削減に追われる ホテル業界では、チェックインか



家族のような接客をいつも心掛けています



スタッフ同士のコミュニケーションも常に取れています



プレミアム東京四谷| 外観



「ホテルウィングインターナショナル セレクト博多駅前| 4階フロア



「ホテルウィングインターナショナル 旭川駅前上朝食ビュッフェ

らチェックアウトまで一切が自動 化され、従業員と顔を合わせる機 会がないホテルまで登場してい

ミナシアのホテルウィングイン ターナショナルチェーンでは、例 えば「水が飲みたい」という要望 に水を渡して終わりではなく、 「なぜ水が飲みたいのか」を先回 りして考えて宿泊客の気持ちに寄 り添うように指導している。そこ にただ一つの「正解」はない。ど こに泊まっても同じではなく、各 ホテルにそれぞれ個性があり、 違った楽しみ方ができるように工 夫している。

共通しているのは「宿泊客と家 族のように接する」こと。要望や 相談には親身に対応し、チェック アウトの際には自宅から出かける 時のように「行ってらっしゃいま せ」と声をかける。ホテルのス タッフが宿泊客からお土産をもら うこともしばしばあるという。コ ロナ禍でビジネス客もインバウン ド客も激減して苦戦を強いられて いるホテル業界にあって、従業員 による手厚い接客は宿泊客から 「選ばれる理由」になっている。

人材教育では社内研修に加えて オンラインで外部セミナーに自主 的に参加できるほか、若い従業員

が積極的にチャレンジできる環境 がある。「プレミアム 東京四谷」 では新入社員の「客室に折り鶴を 置く」提案が採用され、顧客から 高い評価を得た。手厚い従業員教 育に加えて、職場や顧客に認めら れることで若手社員の仕事満足度 は高く、入社3年目の離職率は 10%未満と同業他社に比べて圧 倒的に低いという。「ポストコロ ナ」でミナシアがホテル業界の トップランナーに躍り出る可能性 は高い。その原動力は、同社がこ れまで手塩にかけて育ててきた若 者からベテランまでの分厚い「人 材」なのだ。

### |わ|が|社|を|語|る| 代表取締役社長 下嶋 一義氏



#### 愛されるランドマークとして

ての方々に幸せになってほしいとの願 いを込めています。ホテルやレストラ りに喜んでいただくことが、私たちの の充足感は、まさに笑顔がバロメー り続けたいと願っております。 ターになります。目の前のお客様を幸 せにするということを第一に、世界中

ミナシアの語源は「みんなが幸せ に笑顔の輪を広げていきたいと考えて に」という言葉。当社にかかわるすべ おります。そして、地域の方々とのつ ながりを大切にしながら、多くの方々 から愛されるホテル・レストランにな ンをお選びいただいたお客様一人ひと りたい。地域の魅力を発信していくこ とで、その街で永く愛されるランド 幸せ。お客様の満足や感動、スタッフマーークとして、そこに必要な存在であ

会社 DATA

本社所在地:東京都千代田区神田小川町1-2 風雲堂ビル3階

業:2001年6月 代表者:下嶋一義 資 本 金:5.000万円

**従業員数**:936名

事業内容:ホテル・レストランの経営、企画、運営ならびに管理、ホテル・レストラン

の運営に関するコンサルティング業務

U R L: https://minacia.jp/



30 31